

西部地区中学生サッカー大会

(兼 第39回静岡県中学生サッカー選手権大会西部予選)

- 1 主 旨
 - ・サッカーを通じて親睦をはかるとともに、サッカー競技の普及と向上をねらい、あわせてたくましい少年の育成を目的とする。
 - ・指導者の研修の場とする。
- 2 主 催 一般財団法人静岡県サッカー協会西部支部
- 3 主 管 一般財団法人静岡県サッカー協会西部支部中学生部
- 4 共 催 読売新聞社浜松支局
- 5 協 賛 (株)杏林堂薬局

- 6 期日・会場【予選リーグ】会場：西部地区各会場
平成30年4月 7日(土) 8日(日)
14日(土) 15日(日)
21日(土) 22日(日)
28日(土) 予備日
【決勝トーナメント】
平成30年4月29日(日) 安久路公園
30日(月) 安久路公園 平口サッカー場
5月 3日(木) 竜洋スポーツ公園 平口サッカー場
4日(金) 竜洋スポーツ公園 平口サッカー場
5日(土) 竜洋スポーツ公園

- 7 参加資格
 - ・平成30年度(公財)日本サッカー協会へ登録してあるものとする。
※「申請中」は不可とする。(移籍選手や1年生も同様)
※予選リーグ初日、決勝トーナメント初日に選手証の確認をする。

新年度最初の大会であるため、徹底する。「電子選手証」になるが、確認作業の効率化を図るため、紙媒体での提出をお願いしたい。その際、選手の顔写真が貼られていること。

【確認方法】

・メンバー表への登録の有無にかかわらず、選手全員が「選手証」と本人とを確認する。

- ・県リーグに参加している開誠館、丸塚は県大会から出場のため、支部予選には参加しない。

8 大会規定

- (1) 競技は12ブロックにより予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
- (2) 予選リーグのシードはホンダカップの結果を基準とする。
- (3) 決勝トーナメントの組み合わせは、A~Lブロックの1位は決まった場所に入る。2位についてはフリー抽選とする。
- (4) ルールは(公財)日本サッカー協会のサッカー競技規則2017/18に従う。
- (5) 使用球は(公財)日本サッカー協会公認球(5号球)の持ち寄りとする。
- (6) 試合時間など
 - ①予選リーグ
 - ・試合時間は50分(25分-5分-25分)とし、勝敗が決しない場合は延長もPK戦も行わない。
 - ・チームが棄権、または棄権行為が発生した場合は7失点(0-7)とする。
 - ・勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)の合計により順位を決定する。なお、勝点在同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - 1 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
 - 2 全試合の総得点
 - 3 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - 4 1~3の項目について、同一の場合は、抽選により決定する。

- ②決勝トーナメント
- ・試合時間は50分(25分-5分-25分)とし、勝敗が決しない場合はPK戦を行う(PK戦までの時間は3分をめどとする)。ただし、決勝は10分間(5分-5分)の延長戦を行う。
 - ・順位決定戦については延長戦を行わず、PK戦を行う。
 - ・学校行事などで、既定の時間での試合が不可能な場合は、該当チームで時間を調整して行う。
 - ・決勝トーナメント初日(29日、30日)の会場や日程については、決勝トーナメント組み合わせ会で決定する。
- (7)登録メンバーは30名とする。リエントリー制(再入場あり)を採用し、交代は9名以内とする。ベンチに入れるのは、登録された監督、コーチ(5名以内)と登録された30名以内の選手のみとする。
- (8)警告、退場
- ①大会を通じて警告を通算2回うけた者は次の試合に出場できない。1試合において警告2回での退場者も次の試合に出場できない。大会最終試合での退場者(警告2回を含む)は、協会主催の次大会に処分を持ち越す。
 - ②1発での退場者は、大会役員で規律委員会を行い、決定する。
 - ③予選リーグでの警告・退場は持ち越す。
- (9)ユニホームは2色用意する。1名しか登録していないGKが怪我等で交代しなければならない場合、フィールドプレーヤーがGKをする際、交代するGKのユニフォームまたはサブキーパーのユニフォームを着用して出場してもよい。
- (10)県大会出場は上位10チームとなる。
- ①県大会に辞退するチームが出た場合は順位を繰り上げ、【29】【30】の敗退チームから抽選で決定する。
 - ②3校以上辞退の場合は【25】【26】【27】【28】敗退チームの中から抽選とする。
- (11)試合の延期・中止など
- ①試合は雨天決行とするが、暴風、大雨、洪水等の警報が発令された場合や、グラウンド状況などが不良の場合、その他不測の事態が生じた場合は延期を検討する。
 - ②試合中、上記の事態が生じ、試合続行が困難な場合は、残り試合を後日実施する。
 - ③試合途中でも、雷鳴が聞こえたり雷雲が近づいたりする様子がある時は、直ちに近くの建物、自動車、バスの中に入り、安全な空間に避難する。雷活動が止んでも20分以上経過してから屋外に出る。
 - ④不測の事態が生じた場合、試合を打ち切り、残り試合時間分を後日実施する。
 - ⑤後日の実施が不可能な場合は、打ち切り時点での点数で勝敗を決する。同点の場合は抽選で勝ち上がりチームを決める。

9 その他

(1)表彰

- ①1位から4位までとする。(賞状は8位まで授与する)
 - ②優勝チームには持ち回りのカップを授与する。(杏林堂薬局寄贈)
 - ③1~4位のチームには杏林堂薬局よりトロフィーを授与する。
- (2)大会中における事故については応急処置をするが、その後は自チームで責任をもつこととする。
- (3)大会参加費
- ①予選リーグはブロックごとに決定する。
 - ②決勝トーナメント進出チームは1試合2,500円を試合ごとに徴収する。
 - ③予選リーグ、決勝トーナメントともにグラウンド使用料は当該チームで負担する。
※「グラウンド使用料÷チーム数」を当日会場にて集金する。
- (4)メンバー表は各地区で使用しているメンバー表を「西部地区中学生サッカー大会」に名前を変え、試合前に本部まで提出する。選手30名の登録は試合ごとの変更を認める。
- (5)決勝トーナメント組み合わせ会を4月28日(土)18:00から、浜松西高校で行う。
- (6)県大会は、初日:5月12日(土)、2日目:5月19日(土)※一部20日(日)あり、最終日:5月26日(土)